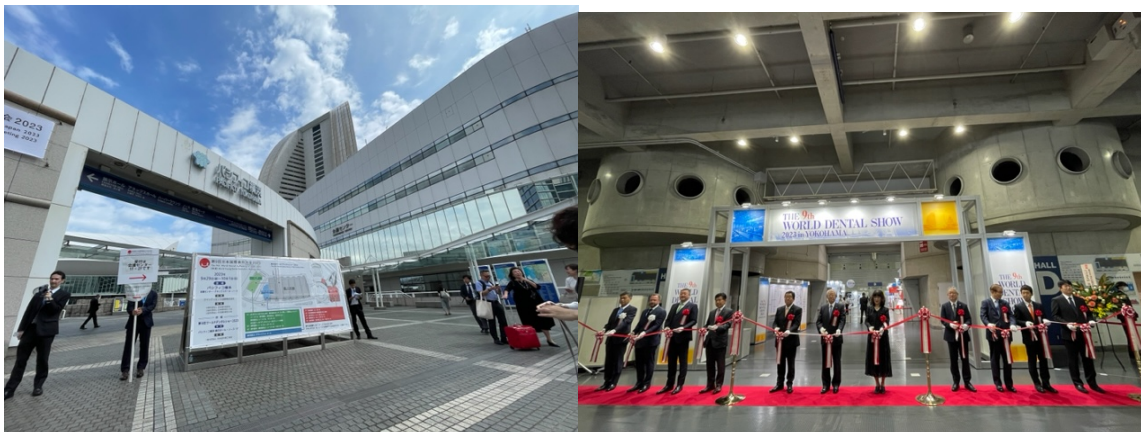


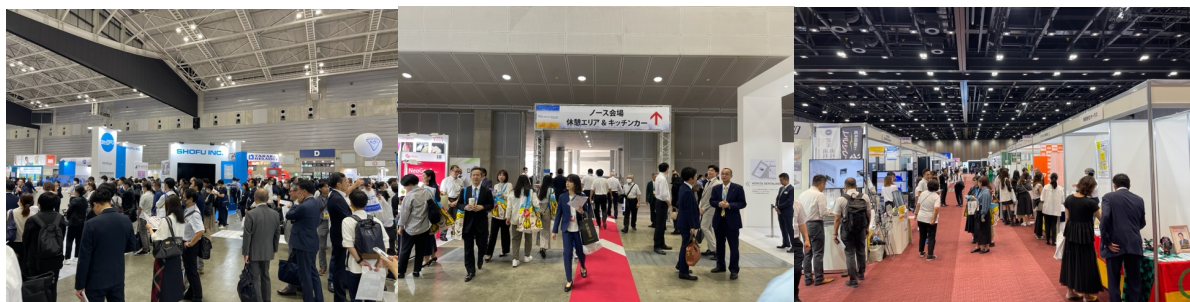
ワールドデンタルショー2023 訪問レポート

『No Dentistry No Wellness! 継承と革新から想像する歯科の未来』という大会テーマで、2023年9月29日(金)、30日(土)、10月1日(日)とパシフィコ横浜にて、開催されたワールドデンタルショー2023の概要レポートをさせていただきます。

ワールドデンタルショーは4年おきに開催されていましたが、今回は新型コロナウイルスの影響もあり、2018年以来、5年ぶりの開催となりました。第9回日本国際歯科大会2023に併設で、同大会では日本臨床歯科学会(旧 SJCD)や、5-D、JIADS、MID-Gほか多くのスタディーグループの大会も開催されるなど、学会/スタディーグループとの相乗効果もあり、3日間累計来場者数54,494名と非常に多くの方で賑わう盛況なデンタルショーでした。



様々なメーカーが多くの来場者が集まるワールドデンタルショーに新製品を出品しました。大きな注目を浴びた各社『口腔内スキャナーやCAD/CAM等のデジタル技工機器』、コスパが◎の『新マイクロスコープ』、『レーザー光を用いた超短時間光照射器』、新たな『パウダーメンテナンス用パウダー』、『側枝まで把握できる根幹長測定器』、超ハイトルク『新タービン』、1台3役と更に進化した『う蝕検知器』や『光重合器』、画質や拡張性が高くなった『CT/デジタルレントゲン』、ほか実地で確認したい『ユニット』、世界的に注目度が高い『歯磨剤』、各種予防関連製品、便利な新歯科材料、歯科器材など幅広い製品が注目を集めていました。



また、多くの人々が集まるこの機会に、「サプライズ」の事業協力と出資、新会社設立を発表した大型企業グループもございます。

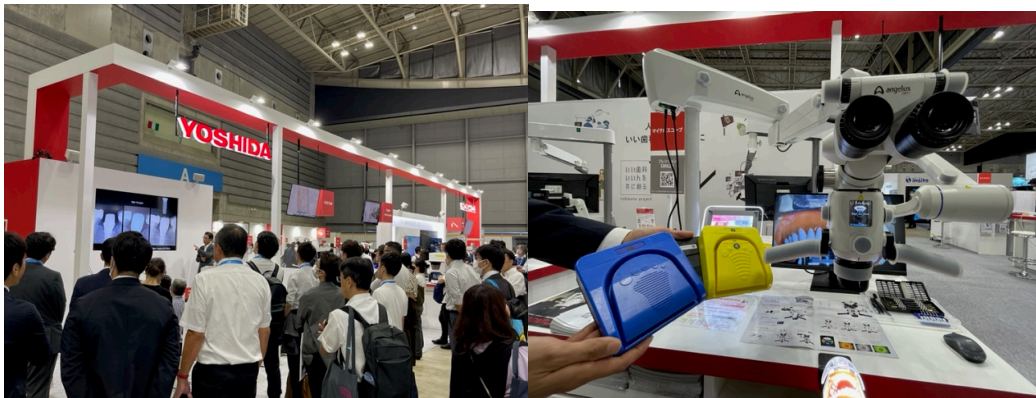
次頁以降で会場各ブースでの面白かった情報や製品などを、大型新製品からニッチで面白い製品まで紹介させていただきます。気になる製品等がございましたら、お気軽に弊社営業マンへお声掛けください。

- P3 ①ヨシダ
- P4 ②GC
- P5 ③モリタ
- P6 ④デンツプライシロナ
- P7 ⑤オサダ
- P8 ⑥タカラ
- P9 ⑦朝日レントゲン工業
- P10 ⑧松風
- P11 ⑨カボプランメカジャパン
- P12 ⑩エンビスタジャパン
- P13 ⑪ナカニシ
- P14 ⑫3M ⑬トクヤマ
- P15 ⑭白水貿易 / 東京技研
- P16 ⑮インビザラインジャパン / ウルトラデント
- P17 ⑯DURR / 京セラ
- P18 ⑰大栄歯科産業 / 佐藤歯材
- P19 ⑱モリムラ / 東京歯科産業
- P20 ⑲ADI.G / プレミアムプラスジャパン
- P21 ⑳クラブロックス / クロスフィールド
- P22 最後に…

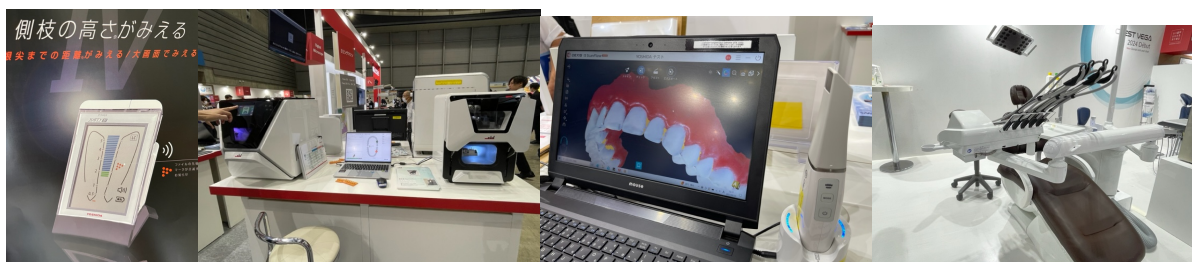
日頃から地域の方々の健康のためにご活躍されている歯科医療従事者の皆様に『素敵な情報や製品との出会い』があり、皆様の毎日の御診療が「より安全に、より安心に」なることを、願っております。

*価格表示は税抜で本レポートは統一させていただきますがご容赦ください。

① ヨシダ



新製品祭りと、多くの来場者で賑わったヨシダブース。まず注目を集めたのは7台がズラリと並んだマイクロSCOPEです。特に新製品『プレシジョン SM620』は4K画像で、フォーカス幅270mmのバリオフィーカスレンズ、バランスアーム首振り機能、シームレス無段階電動ズーム、「フォーカス・倍率・光量」のワンハンド調整、LEDディスプレイ、カラーフィルターなど、嬉しい機能が「All in ONE」で定価315万円とコスパが非常に高く大きな注目を集めていました。無線フットスイッチで動画/静止面の撮影も楽々と、是非Next Visionと比べて欲しい製品です。また、側枝の高さまで見える根幹長測定器『ジャスティIV』も15万円新発売！最近エンド製品が大きく伸びているヨシダですが、更に伸びそうな新しい製品も登場です。



CAD/CAMも伸びているヨシダは、新たにドイツvhf社の超コンパクト乾湿両用チェアサイドミリング『E4』と、コンプレッサー&CAM専用PC内蔵の『Z4』を同時発表。

また、ハイスpekクワイヤレス『DEXIS IS3700 ワイヤレス』は、精度/速度が良好で金属アーチファクトや柔組織にも強いハイスpekモデルですが大幅値下げの定価350万円になり、『Medit i700 wireless (定価330万円)』と比べて、ドッチがイイかな？と撮り比べをしている方も多くいらっしゃいました。10/13-11/5には日本臨床歯科CAD/CAM学会会長の北道敏行先生による『ベーシックなIOSの活用について』と無料WEBセミナーがヨシダでご覧頂けるので、各社注目製品が出揃ったこのタイミングで勉強をしてみるのもお勧めです。

ほか、ノバセリオαのフライングアームも登場しましたが、通常のオーバーアーム等と比べるとホースの重さが手にかからないので非常に軽く、胸上配置で術視野から目を離さずに診療も可、かつホースが床につかず衛生的と新たなユニット選択肢もできるなど、誌面では紹介しきれないほど新製品が豊富なヨシダブースでした。10月29日(日)にはシラネヨシダオータムフェアを名古屋開催で、上記各種注目機器等を見比べることもできるので、是非ご来場ください。

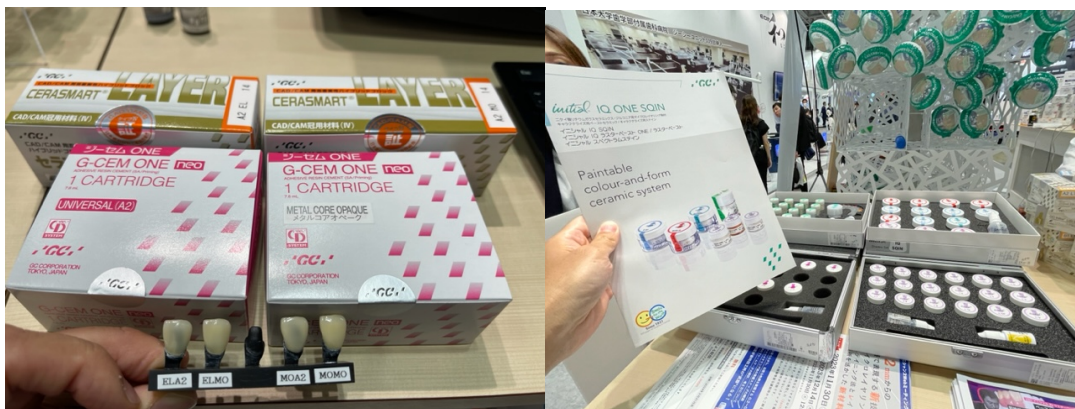
* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

② GC



GC ブースで、大きな注目を集めたのは同社新ユニットの『カルフィー・ペースト』です。

「除去がしやすい×リーズナブル」な水酸化カルシウムの根管貼薬材で、GC 友の会提供品ですが、早速「オカワリ」注文がくるなど、まだ試したことがない方はお試し頂きたい製品です。また知っている人は継続利用している『テンプスマート』は、デュアルキュア型テンポラリーC&B 用コンポジットですが、形成前の歯列を印象採得し、支台歯形成後、採得した印象(アルジネートも可)に本製品を注入し「カパッ」と支台歯へはめれば簡単にテック/プロビができてしまう便利な逸品で、その後の盛足しなど微調整はユニファストなどの即重やCR でも可能です。知る人は知るテンプスマートに BW 色も新たに追加となり、改めて注目を集めていました。

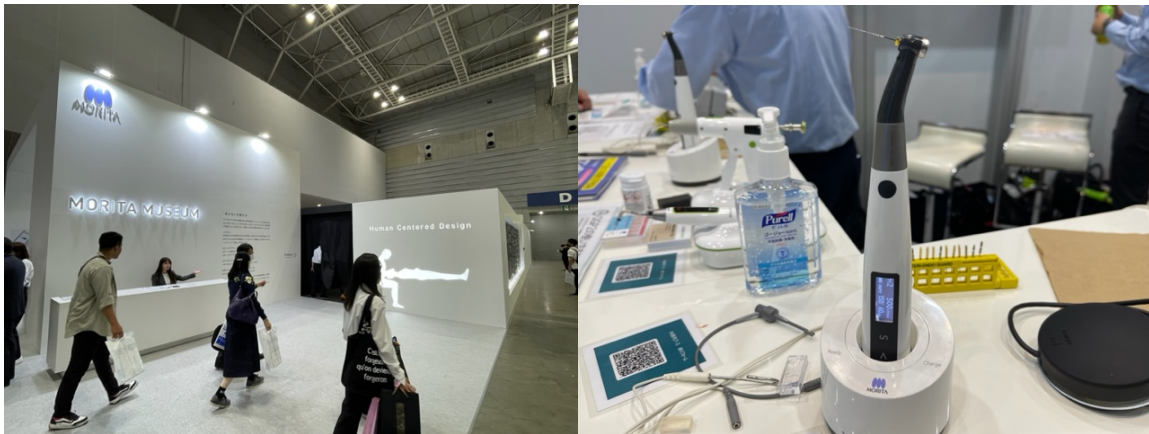


また、同社製品で共に追加新発売となり注目を集めたのは、接着性レジンセメント『ジーセムワン NEO』のメタルコアオパークと、『セラスマートレイヤー』のメタルコアオパークです。メタルコアの症例で威力を発揮するセメントとハイブリッドレジブロック。左上写真のように実際にメタルコアに装着した状態の展示で、わかりやすく説明していました。医院様で前歯 CAD/CAM 冠のメタルコア用に 1 セットは用意をしておきたい製品です。

ほか、注目を集めていたのは、厚さ約 0.2mm からのわずかな築盛スペースに、より少ないステップで簡易にマイクロレイヤリングを可能にするセラミック『イニシャル IQ ONE SQIN』です。ジルコニアフレーム等の厚みを確保でき、レイヤリングの審美性とフレーム強度を両立できる新製品に大きな注目が集まっていました。様々な新製品が注目を浴びる GC ブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

③ モリタ (&モリタ経由での販売が多い会社)



モリタと同社経由での販売が多い会社ブース紹介。『MORITA MUSEUM』がメイン会場に登場し、同社歴史や製品コンセプト、変遷等をわかりやすく伝えていました。また、今回から新たに追加となった NORTH 会場には、様々な製品を診療の流れに合わせて展示し、多くの方の注目を集めていました。そんなモリタブースで大きな注目を集めたのは、今春、世界最大デンタルショーIDSで発表し、とうとう日本でも新発売となる『トライオート ZX2+』です。新たにレシプロモーションのような動きをする「OGP2 モード」が搭載となり、様々な人気ファイルを利用した根管長拡大が可能となる根管長測定機能付きエンドモーターで、先行販売の欧州では昨年比倍増ペースで売られている本製品に、大きな注目が集まっていました。

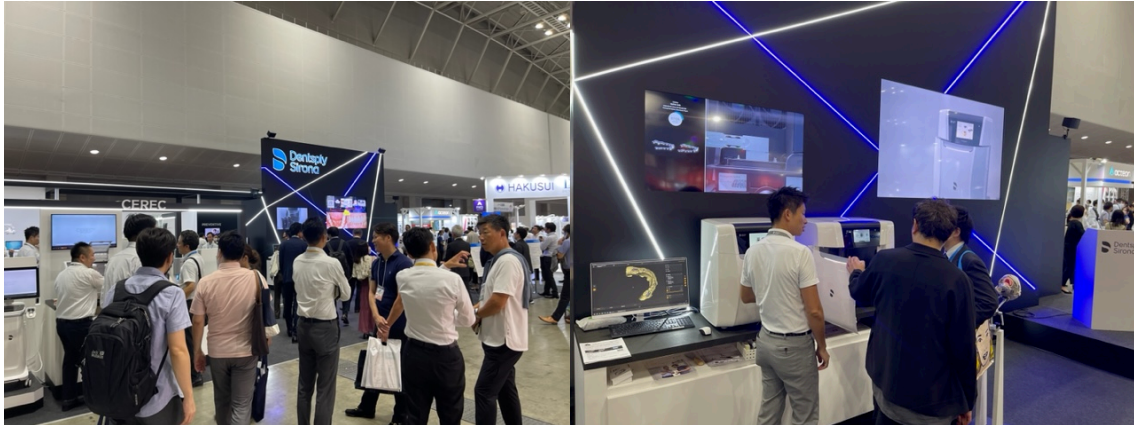


また、新製品で注目を集めていたのは、サンメディカルの『バルクベースハードII』です。従来品から強度等物性はそのまま、A1～D4 まで VITA16 色に馴染む「マルチシェード」と、歯髄保護処置での経過観察や隔壁作成など天然歯質と識別したい際に便利な「ブルー」の2色展開と、更に便利になった低重合収縮で 4mm まで一括充填が可能なるバルク裏層充填材を多くの方がご覧になっていました。ほか、注目を集めていたのは、ライオンの「う蝕」「歯周病」「美白」「介護」と目的別に、「歯磨剤+歯ブラシ」をセットしたわかりやすい展示です。コロナ禍での一方通行展示から解除された OPEN 展示で、多くの方がご覧になっていました。

ほか「Form3B+」、超親水性のインプラント SPI インプラントシステムなど、様々な製品が注目を集めるモリタ及びモリタ経由での販売が多い企業ブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

④ デンツプライシロナ



会場入り口すぐで、多くの人で賑わったデンツプライシロナブース。今回目立つ場所に展示されたのは新製品『プライムプリント』です。3Dプリンタは便利ですが「ベトベトして汚くなりやすいし、ニオイもする」という方もいます。そんな方に、専用のトレイに入れたまま2つの機械を移動で、プリント→洗浄→光重合のステップが簡単にできるシステムが確立された同社3Dプリンタが大きな注目を集めていました。



また、やはり注目を集めたのはセレックです。今春から販売開始の新製品口腔内スキャナ『プライムスキャンコネク』は、CADソフトはついていない(後からCAD追加できない)ものの、スキャナ本体+PCで350万円とリーズナブルな製品。既にセレックシステムをお持ちの方の2台目需要や、自医院でCAD設計などは面倒なので、ラボ連携でお願いしたいという方にピッタリな製品に大きな注目が集まっていました。一方、初期コストはある程度発生するも、院内で補綴物作成までできると、技工料金などが安く、リードタイムも短くなり、また患者説明にも便利そうと、CADソフト/タッチパネルカート込みのベストセラー口腔内スキャナ『セレックプライムスキャン』も改めて注目を集めるなど、「ラボ連携のみ」に絞るか否かなど、医院様の状況を話して実機を見ながら、「どれが良いかな」と相談されている先生も多くいらっしゃいました。また光重合器『スマートライトPro』へ追加接続可能な新製品『エンドアクチベーター』は、柔軟性が高い樹脂素材チップで根管壁を傷つけない音波振動の根管洗浄器具で、スマートライトProが1台3役になり、当社でも多くのお客様からご用命を受ける新製品ですが、ワールドデンタルショーでも多くの方からの注目を集めていました。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑤ オサダ



オサダブースで大きく掲げられたのは、同社のSGDsに関する取り組み。「すべての人に健康と福祉を」「強靱なインフラ構築で包括的かつ持続可能な産業化の推進」「持続可能な消費と生産」など、大きなパネルで同社が目指す持続可能なゴールへの取組が紹介されていました。

そんな同社の展示は、予約した方がゆっくり見学できるスペースと、自由に見学できるスペースを分けての展示。

また、ワールドデンタルショー開催期間の3日間はWEBのオサダTVにて、「オサダブースオンラインツアー」「オサダブース中継」「歯科医院オンラインツアー」「経営セミナー」「開業セミナー」「メンテナンス講座」など様々な情報発信を行い、ワールドデンタルショーへ来場できる方はもちろん、来場できない方へも様々な情報発信を行いました。



会場内では、「高齢者向け」「訪問診療向け」「子ども向け」と「すべての人に健康と福祉を」と同社がSGDsの目標に掲げるすべての方に向けた特徴のあるユニットをコンセプトと共にわかりやすく展示。

例えば、高齢者の患者様には、円背の方にも優しい背板だけでない座面ごと倒れる後チルト機能や、座面が前に少し傾き乗り降りしやすい前チルト機能、車椅子導入も簡単な180度回転機能やサポートアーム、可動ステップなど、歯科受診者の半分以上を占め更に割合が増えているご高齢の方への優しさが満載のユニット『オパールコンフォート』など、患者様に寄り添った各ユニットが注目を集めていました。

10月31日まではWEBにて、OSADA Web Pavilionも継続公開されているので、気になる方は是非ご覧ください。オサダの掲げるSGDsに向けた取り組みも注目です。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑥ タカラ



んん？丸紅？ヨシダ？ ?!!★!タカラさん??

赤に近いビビッドなオレンジ (Healthy Oral Orange:口元の健康から、血の巡りを良くすることで生まれる高揚感、驚き、幸福など、人の体温を象徴する色) で、○「OH! オーツ (口、オーツという感動・喜び、ゼロからのスタートなど)」と様々な意味を込めて作成した『Positive O (ポジティブ オー)』と共に『ゆたかなオーラルカルチャーを共に創ろう』と新たな事業スタートメントを大きく打ち出したタカラベルモント。

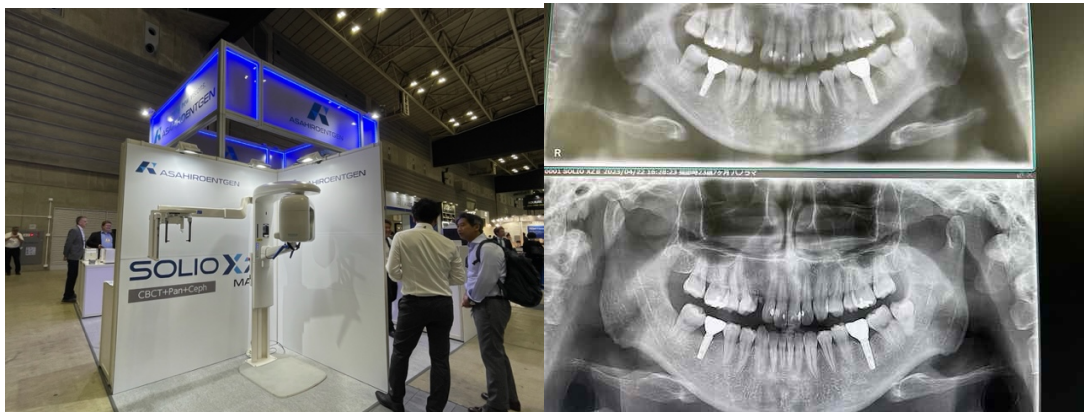
多くの患者・生活者は口腔健康が大事と感じながらも、定期検診で歯科医院に通うといった行動までには至っていません。患者さんや生活者の行動変容を促すためのキーワードは、「理解」「気づき」「実感」であり、その先に「継続来院」があります。患者・生活者の価値観や生活様式を変えることで予防歯科の習慣を、歯科医療に関わるすべての人々と共創しようというスタートメント『ゆたかなオーラルカルチャーを共に創ろう』と共に新たな一歩を踏み出したタカラ。今回のデンタルショーでも、角祥太郎先生と濱田真理子先生によるコラボセミナー「ゆたかなオーラルカルチャーを育てる予防歯科・健康サポート」というセミナーをバックアップするなど、ゆたかなオーラルカルチャーを共に創るための情報発信を実践しています。



そんなタカラブースで大きな注目を集めたのは、新発売CTの『ベルクロス セファロ付』です。同社CT『ベルクロス』は最小「1500mm×1500mm」の部屋に設置可能な省スペースデザインで、また、「2方向カメラスカウト」と「視線マーカー」でタッチパネルを見ながら位置付けが容易、FOVは最大φ160mm×H75mmと大きな範囲も撮影可能な点が大きな特徴の製品です。同製品セファロ付きは、最小「2000mm×1500mm」の部屋に設置可能なデザインで、0.5秒のワンショットセファロ撮影も可能で、注目を集めていました。モノ売りからコト売りへ。タカラと共にゆたかなオーラルカルチャー創りを模索してみてもは如何でしょうか。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑦ 朝日レントゲン工業



朝日レントゲンブースで、多くの方がご覧になっていたのは同社新型2Dデジタル『ソリオXD』の新しい鮮明なパノラマ画像です。AI技術も活用したAF（アサヒファイン）フィルターを搭載した同2Dデジタルレントゲンは、AFフィルター有/無で比べてみると、素人でも一目でわかるほど画質の鮮明さに違いがあります。WEB上で画素数を落とした画像では違いがわかりにくいかもしれませんが、右上写真の上段がAFフィルター無、下段がAFフィルター有の画像です。

金属や根管部分などもAFフィルターで「より」見やすくなりましたが、1回の撮影でAFフィルター有/無の画像を両方表示できるようになるので、「便利」かつ「鮮明」な技術向上に多くの来場者が関心を示していました。また、最初は『ソリオXD』（2D）レントゲンのみへのAFフィルター搭載でしたが、今後導入される同社CT『AUGE SOLIO Z』のパノラマ撮影も同AFフィルター仕様に進化したとのこと。レントゲンで一番重要な「画質」にこだわった朝日レントゲンの新画質に大きな注目が集まっていました。



また、同社からは、フェイススキャンの『RAY FACE』も新たに登場し、フェイススキャン画像とCT画像を活用し、更に診断や患者説明能力が向上しそうと多くの方が注目をしていました。

ほか、新型ミリングマシンの『Ceramil1 Motion3』も新登場。機械前面に液晶、内面に内臓カメラも設置され、クリーニングからメンテナンスまでのガイド付きワークフローで実施。RFIDチップ利用で、取り違えから保護されたツールとホルダーの管理、および半自動操作により、歯科技工士様は自身が必要な仕事に専念できる乾湿両用の5軸加工機で、生産性が向上する機械にも大きな注目が集まっていました。こだわりの画質を軸に、新たなデジタルソリューションも取り入れる同社の今後にも注目です。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑧ カボプランメカジャパン



カボプランメカジャパンとして初展示の同社。9月30日に同社主催のイブニングパーティーでは、同社社長、プランメカ CEO 挨拶後、GC 会長挨拶があり、GC がカボプランメカジャパンへ資本参画するとの大きな発表がありました。その後には、同パーティに招かれていた駐日フィンランド大使から、フィンランド-日本を繋ぐ喜ばしい協業と祝辞を頂くなど、フィンランドのプランメカ-ドイツのカボ-日本の GC が協業する新たな企業グループの門出となりました。

そんな同社で大きな注目を集めたのは、プランメカ最新 CT で最上位機種 of 『Viso G7』です。

モーションアーチファクトを抑えるためにある後頭部から包み込むように、チンレストと囲い込むようなサポートアームが見た目で特徴的な同製品は、内蔵カメラで撮影した顔貌ライブビューで、FOV $\phi 3*3 \sim \phi 30*30$ と幅広い FOV 範囲を自在に決めやすく、1つのセンサーで 3D も 2D も撮影可能。顔貌写真を撮影するプランメカ Face は、1度のスキャンでリアルな 3D 写真の撮影を可能にし、CBCT 画像と組み合わせて患者との効果的なコミュニケーションを実現します。使い勝手のよい北欧生まれの CT が大きな注目を集めていました。



また、大きな注目を集めていたのはカボ新製品の『ダイアグノカム Vison Full HD』です。

「3 in 1 ショット」と1台のカメラで、今までのダイアグノカムと同様にう蝕を検知する「トランスイルミネーション（光透過）」に加え、「口腔内カメラ」、「フルオレッセンス（蛍光）」と1度の撮影で3種の画像データが獲得できる画期的な新製品。蛍光モードは、歯の硬組織は緑色を帯び、う蝕原性細菌の代謝物は光を吸収するため赤みを帯びて表示される便利な製品です。その他、新型ユニット『uniQa』や、新型口腔内スキャナ『エメラルド S』や、新型ミリング『Planmill 30s』など、様々な製品が注目を浴びる同社ブースでした。芬独連合企業に日本の血も加わり、安定感の増した同社の今後の展開も楽しみです。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑨ エンビスタジャパン



一方、カボのユニット・インスツルメント事業をカボブランドごとプランメカに売却したエンビスタの日本法人は、社名からカボを外し、エンビスタジャパンとして新たな門出を切りました。元々カボブランドを冠していた同社CT部門は、ブランド名は米国で認知度が高い『DEXIS（デキシス）』ブランドに変わりましたが「中身」の品質は変わらず、世界で初めて歯科用パノラマ撮影機を開発した「OP シリーズ」の最新と、歴史もあるハイスpek品です。そんな同社は歴史があるだけでなく、口腔内スキャナ事業をケアストリームから買収して「デジタルソリューション」に大きな投資をしています。今回、同社は同社デジタルソリューションのデジタルプラットフォームになる『DTX スタジオ』を公開し、大きな注目を集めていました。



DTX スタジオでは、AI を活用し、「多く撮影したデンタル画像を自動的に歯式に合わせて整列(過去撮影分もカーソル合わせるだけで簡単に見比べ)」「口腔内スキャナ画像とCT画像を自動で統合し、Top Down トリートメントも簡単に」「下歯槽神経を自動でライニング」など、手間がかかることを自動でAI が 80-90 点の案を自動で出してくれ、最後は先生による診断で微調整を加えるだけで、作業や診断が格段にスムーズとなり、生産性が高まる同社 DTX スタジオに大きな注目が集まっていました。また、Kerr からは、毎回同じ規格でのデンタル写真を撮影しやすいセンサーホルダーが新発売されるなど、「DEXIS」「Kerr」「Ormco」「Nobel」と Envista が保有するブランドの相乗効果を活かした同社ソリューションの今後にも注目です。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑩ 松風



今回、多くの新製品が発表となり、多くの人々で賑わった松風ブース。まず注目は、6つのマルチイオンのリリース&リチャージで「歯質強化」「抗プラーク付着性」「酸中和能」があるバイオアクティブ修復材料のS-PRG フィラー活用のGIOMERを活用した新しい自己接着性レジンセメントの『ビューティーリンク SA』です。金属/陶材/CADCAM用レジン材料/ニケイ酸リチウム/ジルコニアの補綴物と、歯質/金属/レジン材料の窩洞/支台歯とすべての症例に、プライマーなどの前処理無しに接着可能な新セメント。CAD/CAM冠など「より」高い接着を求める際には、窩洞/支台歯に対して『ビューティーボンド Xtreme』による前処理を行うこともできます。

ジャイオマーが放出するフッ化物とストロンチウムイオンは「歯質強化」、ホウ酸イオンで「抗プラーク付着性」、上記3つのイオンに、ナトリウム、アルミニウム、ケイ酸イオンの3つのイオンを足した6つのイオンが「酸中和能」発揮に寄与すること。実際に青色(酸性)の乳酸の試験管にS-PRG フィラーを入れると緑色(アルカリ性)に変わり、酸中和能を果たしている様子を実演で見せてもらえました。また、6つのイオンは、イオン徐放型トリートメントペースト『PRG プロケアジェルα』で全てリチャージも可能と、同社ジャイオマー技術を核とした製品展開や、ジャイオマーの効果に大きな注目が集まっていました。



またメルサージュブランドの歯磨剤をリ・ブランディングし、9種類の歯磨剤を一気にお披露目リリースも行い、多くの来場者が列をなして説明を聞いていました。新たに追加となったのは、薬用成分8種配合のトータルケア『メルサージュプレミアムケア』、審美用の『メルサージュホワイトニングケア』、歯周病予防用の『メルサージュペリオケア』と3種で計9種の歯磨剤から選んで処方できるスタイルとなり、大きな注目を集めていました。

今年が101年目と新たな100年への1歩を歩みはじめた松風の今後の動きにも注目です。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑪ ナカニシ



2023年8月に米国第2位のデンタルチェアメーカーDCI社の全株取得完全子会社化を発表し、北米市場の事業拡大にドライブをかけたナカニシ。2020年10月にナカニシがDCI社へ33%出資をした際には、DCI社はデンタルユニット用パーツメーカーとして北米TOPで、近年「DCI Edge」というデンタルチェアを北米で展開しシェアを急拡大しているとのことでしたが、北米市場で勢いのあるDCI社を子会社化し、更に成長スピードのUPが期待されます。

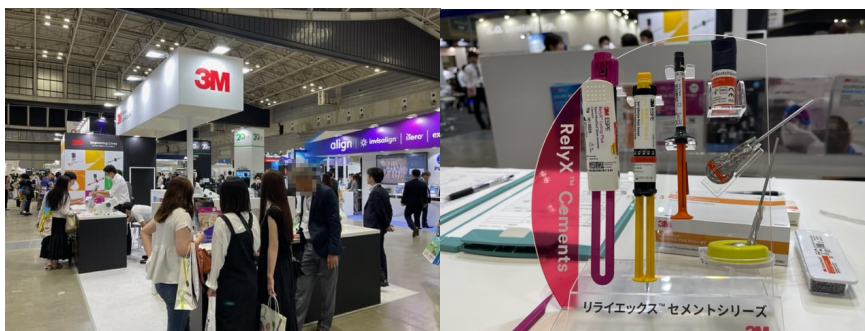
そんな世界のナカニシブースで注目を集めたのは、同社バリオスコンビプロに利用できる新パウダーの『ソフトパール』です。従来同社のパウダーは、炭酸カルシウムが主原料で粒径が $65\mu\text{m}$ の『フラッシュパール』か、グリシンが主原料で粒径が $20\sim 25\mu\text{m}$ 程度の『ペリオパウダー』のみでしたが、グリシンが主成分で粒径が $65\mu\text{m}$ の『ソフトパール』が11/20新発売となります。新製品『ソフトパール』は縁下には利用できませんが、パウダーメンテは縁上のみで利用される方が多く、また、縁上の清掃を『フラッシュパール』よりも補綴物も含め傷つけにくく、『ペリオパウダー』よりも素早く効率的にできる製品が登場と、「より」バリオスコンビプロの魅力が高まりました。現状でも大人気で納期にかなり時間がかかるバリオスコンビプロなので、気になる方は、お早めのオーダーがオススメです。



また、今までの同社タービンの最高パワーは26Wでしたが、最高44Wと化け物のように強いトルクの新製品『Ti-MAX Z Air Turbine』も大きな注目を集めていました。5倍速と従来タービンの間のトルクをもった新タービンで、5倍速と比べると回転が速いため、素早い治療ができる上に、「軽い」ことが大きな利点です。同社ベストセラータービンS-MAXと比べると、定価ベースで税抜108,000円→142,000円と34,000円UPになりますが、2年保証で1回分の修理代が浮きやすいことを考えると「実質」ソコまでの値差はなく、またチタン製「耐久性UP」で「S-MAXより軽い」という特性もあります。1本槍の高度な技術を軸に、自身の枠を徐々に広げるナカニシの今後の展開も楽しみです。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑫ 3M



3M ブースで改めて注目を浴びたのは『スコッチボンド ユニバーサルプラス アドヒーシブ(以下、SBU+)』です。SBU+含有のビトラボンドコポリマーは3M独自の技術で、レジン光重合反応に加え、ガラスアイオノマー反応により、強靱なネットワーク（架橋構造）を形成し、高い接着力はもとより、レジン重合収縮応力の緩和も期待でき、安定した接着性が発揮されます。

「ユニバーサルボンド」の意味は「①歯質だけでなく、金属、CR、セラミックスにも接着可」、「②レジン修復ボンディングだけでなく、レジンセメントやコア用レジンボンディングも可」、「③セルフエッチングだけでなく、セレクトィブ（エナメル）エッチングやウェットボンディング（プロットドライ）など様々な処理面に装着できる」など、メーカーによって様々な意味合いがあります。①②の「ユニバーサル」を満たした製品は増えてきていますが、実は③の意味でもユニバーサルな接着性能を有する「SBU+」に大きな注目が集まっていました。シラネでは10月限定でSBU+のお得なCPを開催中です。気になる方はお気軽にシラネ営業へお尋ねください。

⑬ トクヤマ



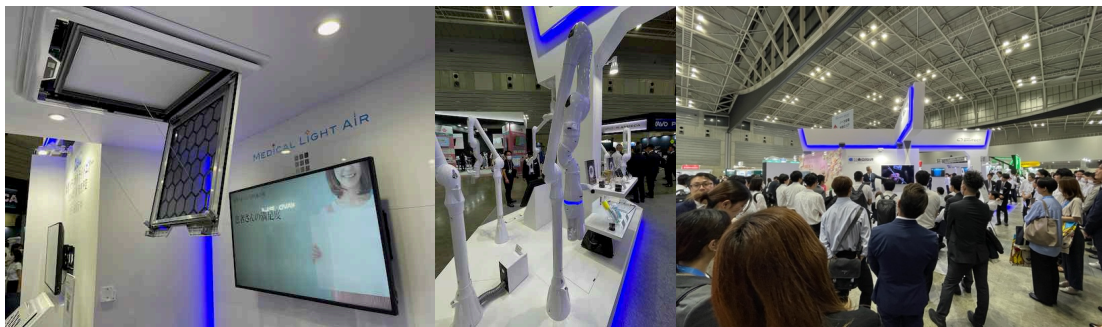
トクヤマブースで注目を集めたのは『オムニクロマフローバルク』の新発売です。CRで初めて構造色を応用し幅広いVITA16色など幅広い色調適合性を実現した「オムニクロマシリーズ」はホワイトニングを施す歯牙の色にも追随して色調適合する程の製品で、シェード選択で迷わず、在庫管理もシンプルになる人気シリーズですが、重合収縮率2.1%で深い窩洞にも一括充填可能なバルクも登場し、「より」便利になりました。また、自社でAP1など人気印象材を保有する同社も『MEDIT i700』の取り扱いを開始。何故か？と聞くと、「光学印象がもし保険に入ってしまうと、その後にリリースでは遅くなってしまいうため」とのこと。口腔内スキャナはかなり普及が進んでいますが、各社が出揃った今、そろそろ本格的に検討は如何でしょうか？

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑭ 白水貿易 / 東京技研



今回、白水貿易で大きな注目を集めたのはイタリア CEFLA 社のデンタルユニットの最上位モデル『スタンウェバーS380TRc』です。外国製にしては珍しい「足折れタイプ」で、かつ、ユニットが水平方向に90度/45度と回転するため、右上写真のように45度回転で導入しやすくしたり、90度回転(左上写真)してカウンセリングや調整をしたりと、様々な用途でご利用頂けます。また、フルタッチパネル式が標準仕様で、コンチネンタル（フライング）とインターナショナル（ハンギング）の2種類のモデルを用意。14色のカラーバリエーション、最新のハイジーン、多機能オペライトなどの充実オプションもあり、価格は480万円〜と最上位モデルの割には頑張った価格設定も魅力で、多くの方がご覧になっていました。



東京技研で大きな注目を集めたのは来春発売予定の『メディカルライトエアープラス』です。PM2.5の量をアプリで可視化し、医院様ディスプレイなどに映し出してのアピールも可能になるほか、リモコンボタン一つでフィルター部分がパカッと左上写真のように空き、お手入れもしやすくなる注目製品。また、「口腔外バキュームの筒内部の菌の状態が気になる」というお声に応じて、アルテオやシーテクトといった口腔外バキュームに装着することで、筒内部に二酸化塩素を噴霧し、除菌することができる『バブライザー』という来春発売開始予定の製品も発表し、多くの方の注目を集めていました。

将来的にはIoT活用し、電流値に異常が生じたらアラームが出たり、フィルタ等の適正交換時期をお知らせしたり、異常発生時には遠隔でバックアップ装置に切り替えたりと、機械室トラブルの「なくす、ふせぐ、すぐ解決」を実現する「Ferts System」も将来展開予定と、効率的な機械室運用の「未来」まで魅せ、多くの方の注目を集める東京技研ブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑮ インビザラインジャパン / ウルトラデント



同社で注目を浴びたのは、『iTero エlement 5D プラス』と『インビザライン Go』です。

『インビザライン Go』は歯牙移動範囲を第二小臼歯(5-5)間で、軽度な歯列矯正のみを対象とする「マウスピース型矯正装置提供システム」で、GP の方も比較的導入しやすいシステムです。また、『iTero Element 5D プラス』は、直感的操作や患者説明など「アライナー矯正用」として優れた口腔内スキャナで、さらに NIRI (近赤外線) によるう蝕検知機能搭載で、診断補助やカウンセリングにも活用可能です。例えば、税込 733 万円の同製品を金利 2% の 6 年ローンで購入したとすると、月々支払は 108,000 円 + 月額保守 44,000 円の 152,000 円。インビザライン Go 両顎発注費用は 125,400 円で、インビザライン Go 治療上代相場は 30-60 万円ほどとのこと。アライナー矯正の市場自体も大きく伸びており、月 1 回以上のアライナー矯正治療がコンスタントに見込めるなら「買い」ですし、月 2 回以上アライナー矯正があれば大きな利益も生みます。気軽に矯正ができるようになると、「歯周病」「補綴前矯正」などでも「少し動かしたい」ケースにも臨床応用がしやすくなるなど、注目のシステム。

注意しないといけないのは、AI が「計画案」を作ってくれてもあくまでも 80-90 点のような「案」であり、そのままやれば成功するという「答え」ではありません。最終 100 点に近づけるような診断や最終判断は先生が行う必要があるので、必要な矯正知識は学ぶ必要がありますが、GP をターゲットとしたアライナー矯正用の新製品/サービスに大きな注目が集まっていました。



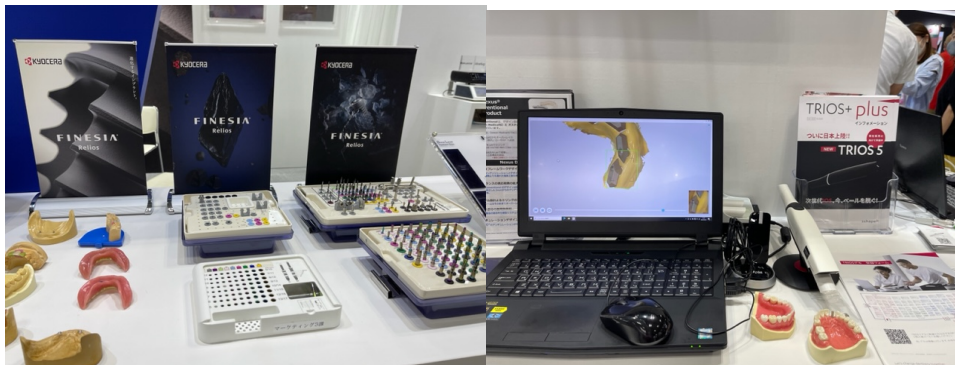
ウルトラデントで注目を浴びたのは、新製品の開口器『アンブレラ』です。簡単な装着方法で、装着中の違和感も軽減し、長時間の治療も安心と、治療の質をワンランク UP させるチークリトラクターです。「R の発声時のような巻き舌状態」で収める「舌ガード」もあり、治療エリアを見やすい環境に整え、バイトチェック時にも装着可能な、ディスプレイ製品開口器。矯正治療やオフィスホワイトニングに便利な新製品登場で、更に同社製品ラインナップが充実しました。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑩ DURR / 京セラ



日本顧客との取引開始 50 周年となる DURR。そんな DURR で注目を浴びたのは、同社エアポリッシュャーシステムです。LUNOS プロフィーパウダーの『ジェントルクリーン(65 μ m)』『ペリオコンビ(30 μ m)』と 2 種類のパウダーを展開する同社。2 種共に主成分のトレハロースは水溶性に優れているため、ポケット内に残留せず、口腔内の不快感も軽減、ユニットの配管にも固着しない優しい素材です。ジェントルクリーン(縁上専用)は、補綴物にも使用可能な優しさで、オレンジ、ベリー、ミント、ナチュラルと 4 香味展開。ペリオコンビは縁上・縁下共に利用可能でナチュラルのみの展開です。また、パウダー用ハンドピース『LUNOS パワージェット』は、ノズルを交換するだけで縁上・縁下の両用できる便利な製品で、大きな注目を集めていました。また、パウダーメンテは便利ですが、配管に固着しやすい製品も多く、パウダーご利用の方には非導入頂きたい「吸引システム配管内を強力洗浄」する製品『MD555』も大きな注目を集めていました。注目度の高いパウダーメンテナンス関連製品も多くあり、今後の展開も楽しみです。



京セラブースで注目を浴びたのは、同社インプラントの新表面技術ブランド『FINESIA Relios』です。インプラントを「上向き溝」設計し、スムーズな主応力の流れを整え、適度な荷重による骨質向上を期待する同社国産インプラント FINESIA シリーズから、ストローマンと同じように「ブラスト&酸エッチング」の表面処理インプラント「Relios」が登場し、お値段は 2 万円台。物価高の世の中では、スーパーもリーズナブルな PB 品などが良く売れるようになっていきます。患者様に国産ハイスぺックで安心感のあるインプラントを「割安セカンドチョイス」として用意する医院様も増えており、多くの方から注目を集めていました。また、更に小型軽量となった『トリオス 5』もようやく薬事承認がおり、近日発売予定と同社提供品の幅が更広がります。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑰ 大榮歯科産業 / 佐藤歯材



ラグビーワールドカップ 2023 開催中のワールドデンタルショーに合わせて、展示品をギュッとスポーツマウスガードへ絞り目立った大榮歯科産業。マウスガードは外力から顎と口のまわりへの衝撃をやわらげ、歯の破折や、顎の骨折、口の中・口の外の軟組織のケガを防止するもので、脳震盪（のうしんとう）の予防にもなります。注目度が増しているラグビーでは、中学高校生のマウスガードは義務。ボクシング、キックボクシング、アメフト、アイスホッケーは皆が義務。テコンドー、バスケ、高校野球(硬式)では推奨/許可とマウスガードの重要性/効果が認知され、裾野が広がりつつあります。大榮歯科産業は成型器の『デュアルフォーマーⅡ』はもちろん、マウスガード材も緩衝性・耐熱性・防湿性に優れた P0 素材、弾力と衝撃吸収性に優れた EVA 素材など各種揃えています。スポーツマウスガードが気になる方はお問い合わせください。



「筆」の品質が安定しなくて困っているといったお声を最近たまに聞きますが、ご利用の「筆」には満足頂いているのでしょうか？佐藤歯材で注目を集めたのは、1716 年創業と 300 年以上の歴史を誇る筆専門メーカー「あかしや」が、伝統工芸品「奈良筆」を伝承する筆製作技術を活かして開発した扱いやすい歯科用筆です。プロ書道家も愛用者が多く、10 万円以上の筆もありますが、日常使いしやすい「馬毛主原料+ほどよい弾力の人工毛」仕様で 3 本 1,500 円の価格。直(大)、曲(大)、曲(小)の 3 タイプありますが、アソート 3 本組も同じく 1,500 円。一度 300 年の奈良筆の伝統を持つ筆専門メーカーの『万能小筆 混毛』を試してみても如何でしょうか？また、同社で注目を浴びたのは、口腔内水分排水機能搭載のバキューム電動歯ブラシ『bluereo G100(J)』です。介護施設、訪問介護、在宅介護や介護あけなど、自分では歯磨きできない要介護者やその介助者にシンプルかつ効果的な口腔ケアを提供する同製品の排水先は、市販ペットボトルにも対応するシリコン蓋仕様で便利な製品。様々な製品が注目を浴びる佐藤歯材でした。

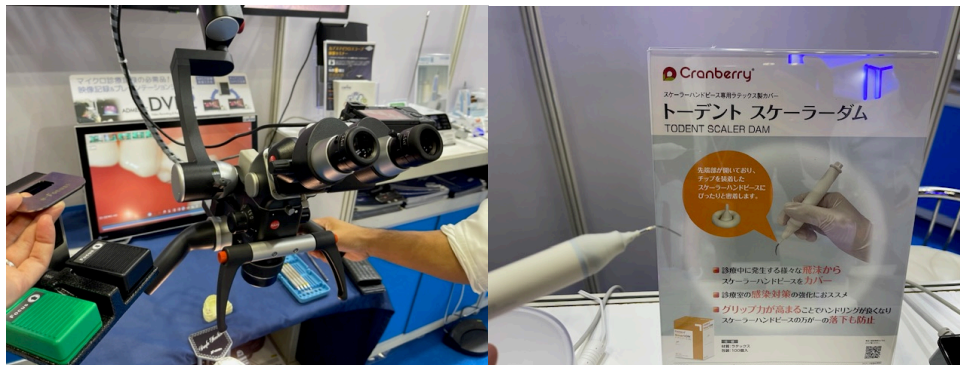
* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑱ モリムラ / 東京歯科産業



モリムラで注目を浴びたのは半導体レーザー光を活用した全く新しい光重合器『MONET』です。従来LED光重合器だとボンディングに約10秒、その後のCRに約10秒と20秒程度必要なことが多いですが、本製品ならばボンディング1秒、1.5mm以内に築成されたCRなら1秒と、計2秒の照射で完了するという画期的光重合器。レーザーは光の分散が少ないため、垂直に深く届き、窩底部のギャップもLEDと比較して起こりにくいといったワシントン州立大学のOCT研究もあるなど、今までにない面白みのある製品がモリムラから発表され大きな注目を集めていました。クラス4のレーザーで、使用時に保護メガネが必須な点は注意が必要ですが、11月21日新発売の画期的製品に大きな注目が集まっていました。

また同社で面白みのあった製品は、自由に曲がるレジン用極細チップ『CRチップ30G』です。顕微鏡を利用した診療ほか、精密修復がしやすくなる、Made in Japanの製品。様々な「掘り出し物」「他にないもの」が注目を集めるモリムラブースでした。



東京歯科産業ブースで注目を集めたのは、独カールカプス社の『マイクロSCOPE KAPS1100』です。標準色がキリッとしたマットブラックでカッコいい同製品は、3.6～22.7倍までの5段階アポクロマートレンズ搭載で、220-320mmのバリフレックスレンズ、ローテーション機能・バランス機能・電動フォーカス機能（フットスイッチ）を標準搭載のドイツ製で定価300万円台とリーズナブルな設定です。また、感染対策強化に嬉しい新製品は『トーデントスケーラーダム』です。スケーラーハンドピース専用ラテックス製カバーで、グリップ力が高まるためハンドリングもよくなり、飛沫からスケーラーハンドピースをカバーできる製品も登場致しました。ニッチ品にも面白みを感じる東京歯科産業ブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑱ ADI.G / プレミアムプラスジャパン



ADI.G で注目を集めていたのは同社『クリニッククラウド』のLINE チャットボット機能です。お馴染みLINE の画面上で、LINE 上でチャットボットと会話をしている内に簡単に予約ができるしまうシステムで、LINE 連携を謳うシステム会社は多いも、LINE 公式ページは自医院で作成し運用が必要なシステムが多く、運用が面倒で離脱してしまう人が多い中、同社LINE 機能はADI.G が作成したLINE 公式ページでサクサク利用しやすいとよい評判です。

同社『クリニッククラウド』は、オンライン予約はもちろん、友達紹介機能、データ分析機能、リコール対象患者やキャンセル患者リストから来院を促すお知らせを送付する機能と様々なサポートを受けられ、月額 39,800 円の 6 年リース。ほとんどのレセコンメーカーとの連携も可能なシステムで、最近利用していた予約システムの「LINE が使いにくい」「値上げになった」といった理由での「乗り換え」が増えている同社クラウドシステムに注目が集まっていました。



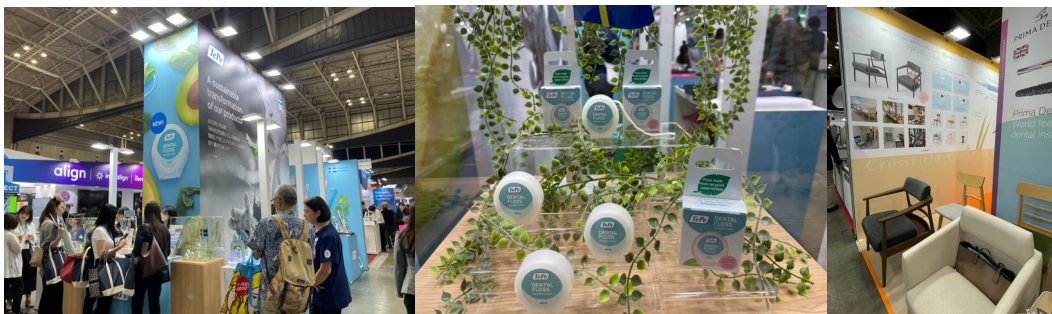
コスパがよい製品を中心に、様々な製品展開を行うプレミアムプラスジャパンで、お得だね！と多くの方が見ていたのは、同社の『エアフロークリアミラー』です。エアーを噴射し続け、ミラーにつく水滴と曇りを吹き飛ばし、クリアな状態を保つ製品。30 層のセラミックコーティングで高反射率 99%かつ高耐久な製品は、歯科ユニットに「エアー供給口」があれば簡単に取り付けができます。ミラーは 3 本 28,000 円で、ホース・アクセサリ・コネクタが 1 セット最大 35,000 円（コネクタはモリタ・ヨシダ・タカラ・ユニバーサル）。定価 63,000 円で 3 本分を確保でき、他社類似製品を使っていたけど、コッチの方がお得だな、と買い替え検討される方も多くいらっしゃいました。また、有能なスタッフをエアロゾル感染から守る同社の『DEEP デンタルユニフォーム』は、「Etak」による抗菌・抗ウイルス機能繊維加工&エアロゾル付着を防ぐ静電気防止効果もあり、キャップ+ネックガード+ユニフォームの 3 点セットで 18,000 円ですが、ネックが特に良いねと評判。ほか優れた収納力とゴミ捨ても楽な『にほんの暮ら紙 デンタルエプロン』など、様々な製品が注目を集めるプレミアムプラスジャパンブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑳ クラプロックス / クロスフィールド



IDS など海外展示会で大きな注目を浴びていた歯磨剤『クラブロックス BE YOU』がとうとう日本上陸となり大きな人だかりがずっとできていたクラブロックスブース、歯磨きを「やらないといけない」という義務感ではなく「歯磨きを楽しむ」をコンセプトに作られた同製品は、6色のカラフルな色で、フレーバーも「ピーチ&アプリコット」「オレンジ」「ピンクグレープフルーツ+ベルガモット」「ウォーターメロン」「ブルーベリー+リコリス」「アップル+アロエ」とどれも試したくなる味ばかり。見た目や味だけでも歯磨き時間が楽しみになる製品ですが、成分にも面白みがあり本歯磨剤に含まれるグルコースオキシターゼ(天然ハチミツにも含まれる成分)は糖を分解し、微弱な「H2O2」を放出するので、ホワイトニング効果も期待できそうです。他にも、ヒドロキシアパタイト、キシリトール、プロビタミン B5、ビターオレンジなど配合するクラブロックスのお洒落な歯磨剤が 12/21 発売と発表され、発売開始が待ち遠しいです。



クロスフィールドで、注目を集めたのはスウェーデンの歯ブラシメーカー「TePe」から登場した『デンタルフロス』です。SDGs が進んでいる北欧らしく、リサイクルペットボトルのフィラメントを使用したサステイナブルなフロスで、植物性ワックスとアボガドオイルのコーティングにより、歯間部をスムーズに清掃できます。また、384本のフィラメントは摩擦により、細めの稲庭うどんのように太く膨らみ、様々な歯間空隙にフィットし、表面積を増やすことで、やさしく効率的に使用できる製品に大きな注目が集まっていました。また待合室などに嬉しい、カバンを置くスペースが背もたれとの間にある『バッグインチェア』は、衛生的にも、席効率も良くなるため、タリーズコーヒーなどでも広く採用されていますが、同社取り扱い開始後歯科医院様からの問い合わせも増えています。様々な製品が注目を浴びるクロスフィールドブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

最後に…

長くなってしまいましたが、お忙しいところ最後までお読み頂き誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症も2類相当から5類へと変わり、5年ぶりと、久しぶりの大型開催のワールドデンタルショーに、様々な企業が「企業協業サプライズニュース」「先進的な新製品」「ニッチだけど面白い新製品」などで注目を集めていましたが如何でしたでしょうか？

誌面で気になる製品やサービス、情報等がございましたら、お気軽にシラネ営業社員へお尋ねください。

WEBでの情報発信も増えてきましたが、『やはり、現場で多くの製品も実際に見て、聞いて、触って、比べて、体感できるという機会は別格だし、面白かった！』というのが率直な感想です。

名古屋では、今年10月29日(日)にはシラネヨシダオータムフェア、来年2月17日(土)18日(日)には中部日本デンタルショー、来年6月16日(日)にシラネデンタルフェアと、実地のデンタルショーやフェアも各種開催されますが、実地で様々な製品やサービスに触れながら、様々な人と会話を楽しむ良い機会となります。中部圏にお住まいの方は、ぜひご来場ください。

私共、歯科ディーラーにとって第一の努めは、歯科医療従事者の皆様へ『よい情報、よい製品』をいち早く正確にお届けし、『歯科医療従事者の皆様へのお役立ち』をすることだと考えております。そして、歯科医療従事者の皆様へのお役立ちを通じて、皆様の笑顔や健康に少しでも寄与できれば良いと考えております。

『人々の笑顔、健康に寄与することを目指して！』

今後も歯科医療従事者の皆様へのお役立ちを第一に、様々な情報発信に努めて参りますので、引き続きご愛顧のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

以 上

(取材・編集)株式会社シラネ 代表取締役社長 榊原利一郎